



be Japan プロジェクト

～日本が日本であるための若手人材育成プロジェクト ご参画のお願い～

Be Japan宣言

-日本が日本であるために私たちは行動していきます-

be Japan

私たちは、誰もが心豊かに暮らせる国を創りたい。

日本に暮らすすべての人が幸せになる。

それは地域活性化と若い人材の育成が鍵だと、

日本再生推進機構は考えます。



日本再生推進機構が考える 地域活性化を担う、若い人材の育成とは

若い人材の自己実現のサポートとして、下記の二つの取り組みを実践してまいります。

1. 現在を知らせる。経験を継承する。

現在の日本に顕在する様々な課題を、わかりやすく問題提起し、
興味関心・主体性を育む活動を展開致します。

セミナーやフォーラム、各種イベントを通じて、明るい日本探しを投げかけて参ります。

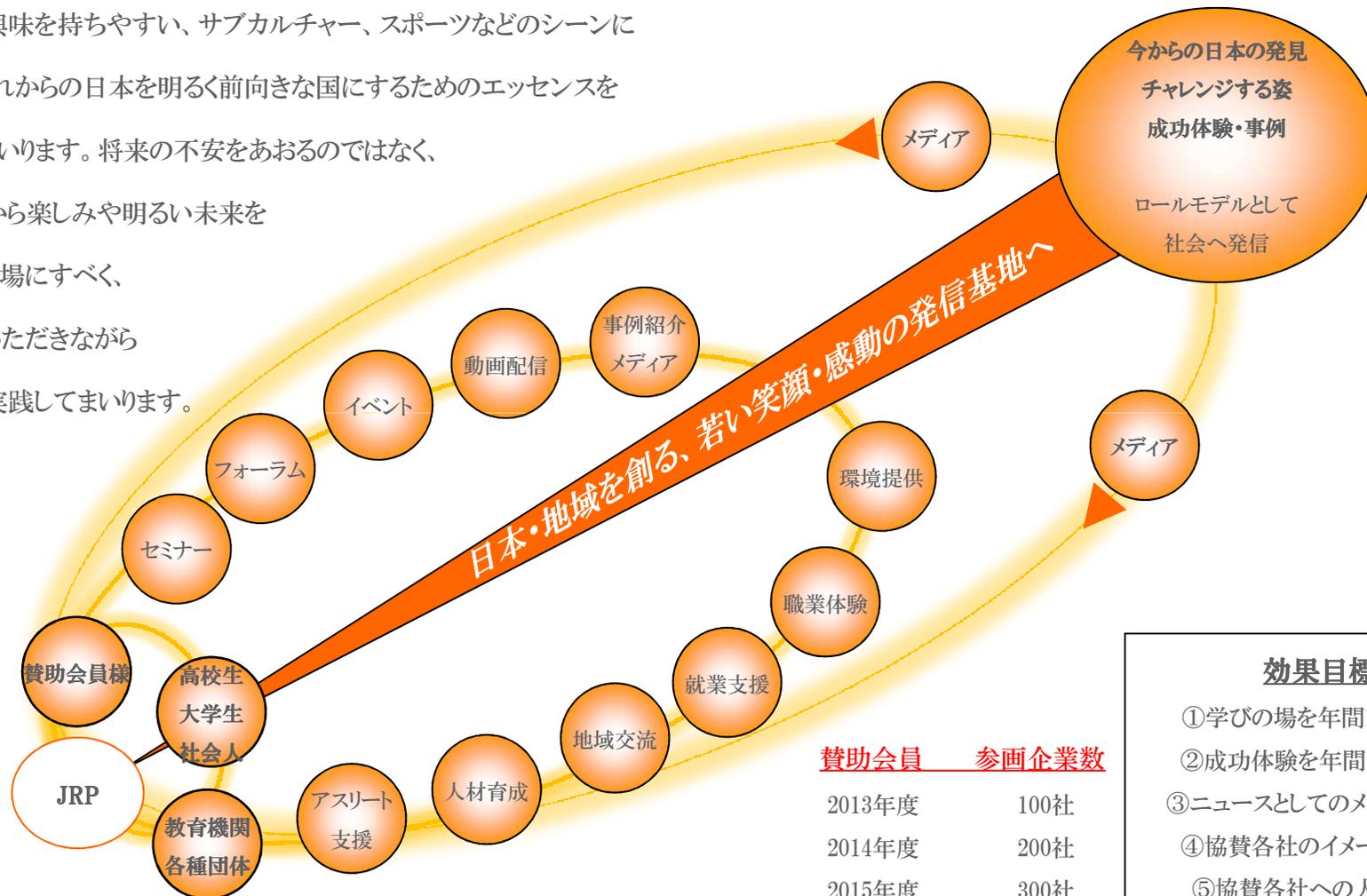
2. 未来に希望を持たせる。「未来への希望」は成功体験から出来ている。

若い世代の成功体験の場を創出し、サポートしてまいります。

また、その成功体験を発信・共有できる場の提供を目指します。

3. プロジェクトイメージ(3カ年計画)

このプロジェクトは、次代を担う若者(高校生、大学生、社会人)が、直感的に興味を持ちやすい、サブカルチャー、スポーツなどのシーンにおいて、これからの日本を明るく前向きな国にするためのエッセンスを提供してまいります。将来の不安をあおるのではなく、現実の中から楽しみや明るい未来を発見できる場にすべく、ご協力をいただきながら各施策を実践してまいります。



賛助会員	参画企業数
2013年度	100社
2014年度	200社
2015年度	300社
支援自販機	1,000台

効果目標	
①	学びの場を年間10回提供
②	成功体験を年間10回発信
③	ニュースとしてのメディア露出
④	協賛各社のイメージアップ
⑤	協賛各社への人材供給
⑥	明るい日本の情報発信

4. 現在を知らせる。経験を継承する。活動

賛助会員各社様とともに、現在を知らせると共に、先人の経験を継承できる各種セミナー、イベント、フォーラムを実施致します。

農林水産業：	農家・漁業関係者の高齢化、後継者育成
エネルギー・環境：	電力不足、ガソリン価格の高騰、中国からの大気汚染
工業：	中小・零細企業の廃業、技術者の海外流出
スポーツ：	体罰・いじめ、ドーピング、トップアスリートの問題行動
人材：	新卒者の就職、高齢者の再雇用、職業訓練
TPP・世界標準：	TPP参加可否への問題提起
東日本大震災：	被災地の現状、進まぬ復興



日本に顕在し、人々の暮らしに直結する諸問題を、賛助会員様にも
ご参画いただきながら、啓発活動を実践してまいります。

5. 未来に希望が持てる。活動①

jRPはNPO法人 学校マルチメディアネットワーク支援センターを通じて、全国各地の高等学校約**4,400校・12,000部**の文化部を応援しています。

■映画甲子園



高校生が文化人としての資質の向上を目指すに際し、そのための実践の場として活用されることを目的とする。全国の高校生が文化祭等での上映用に団体や個人で制作した映画や、部活動・個人の芸術的活動として制作した映像作品を対象とし、募集作品は著名な文化人・映画関係者の審査選定を経て、上映会にて披露される。

その後最終審査が行われ、審査員による投票によって最優秀作品賞、優秀作品賞等の各賞が決定します。



■音楽甲子園



高校生が文化人としての資質の向上を目指すに際し、多くの高校生が学校の内外を問わず、熱心に行なっている音楽活動を、そのための実践の場として活用することを目的とする。

音楽活動を行う高校生に対し、活動の成果を発表するだけでなく、公正な評価を得る「場」を提供することによって明確な目標を与え、技術の向上と同時に心身の健全な育成を図る。



■アニメ甲子園



全国の高校生にそれぞれが得意な分野から大会に参加してもらうことをきっかけとして、新たな才能の発掘および支援と育成を行い、また、アニメーションを媒介とした世代間、地域間の交流につとめ、アニメーション制作活動を通じて高校生の創造性や個性の一層の伸長を促して、日本の文化芸術の裾野を更に広げることを目的とする。



※各甲子園にご興味をお持ちの際は、各甲子園でのイベント協賛も募集しておりますので、別途ご紹介致します。

5. 未来に希望が持てる。活動②



JRPは世界の舞台で活躍する若いトップアスリートを支援することで、未来への希望を紡ぎ、また、アスリートの成功体験を広く発信してまいります。



酒井 裕唯(さかい ゆい)

生年月日:1987/12/7 出身:長野県

【競技歴】

2005年、岡谷東高校在学中にスピードスケート・ショートトラックのW杯初出場を皮切りに、2011年には史上初の日本人選手、W杯女子個人種目での優勝を達成。また、2011-2012シーズンにおいても、史上初の日本人W杯種目別個人総合優勝も成し遂げる。

2013年3月に行われた世界選手権では、3000メートルリレーで銅メダルを獲得し、冬季ソチオリンピックにおいても、メダル獲得の期待が大きい選手の1人である。



6. ご支援のお願い

企業が社会の一員として市民と共に様々な活動を行い、利潤の追求と社会貢献を同時に行うことこそが、現代社会において企業に求められる真の価値であると、jRPは認識しております。

各企業が実践されている様々なCSR活動の中で、自社広報は大切ですが、第三者を介した自然なPRは、一層の効果を発揮します。

機構の賛助会員として、次世代を担う人材の育成、地域社会への貢献を共に実践していただき、貴社のCSRの推進、認知拡大に大きく貢献できる活動を行ってまいります。



今後の様々な取り組みにおいても、活用機会をご提案いたします。

6. ご支援方法① 賛助会員

◆年会費◆	特別賛助会員	:20万円	特典内容:①～⑦
	賛助会員	:10万円	特典内容:①～④

◆会員特典◆

①貴社名の掲載

法人賛助会員様の企業名を、jRPが展開する広報活動において掲載させていただきます。

②会員交流会へのご招待

年に1回開催される、各賛助会員様の交流会へ、1口2名様をご招待致します。
全国各地の賛助会員同士の交流を促し、情報交換、ビジネスの促進を図ってまいります。

③各種研究会・講演会への参加

jRPが開催する各種研究会・講演会に1口2名様を、毎回ご招待致します。
研究会での意見交換や、講演会での聴講やパネラーとしてご参画いただく事で、CSRの推進を図ります。

④ロゴの利用権利

賛助会員様には、ロゴ・バナーの使用を許諾し、社会貢献活動への参加によるイメージアップ・CSR促進にお役立ていただけます。

⑤所属アスリートより電報の送付

jRPの所属であるTOPアスリートから、年1回、祝電をお送り致します。会社行事にお役立て下さい。

⑥各文化甲子園へのご招待

各賛助会員様は、1口2名様を、各文化甲子園にご招待致します。
高校生たちの各文化に対する想いや熱意を肌で感じていただけます。

⑦高校への郵便でのパンフレット(チラシ)送付

NPO法人 学校マルチメディアネットワーク支援センターが各高校への文化甲子園の案内状等を、
郵送する際に、賛助会員様のパンフレット・チラシ等を同封し、郵送させていただきます。
(パンフレットやチラシの作成は、実費負担をお願い致します)



6. ご支援方法② アスリートサポート特別協賛

◆特別協賛金◆ 300万円

◆会員特典◆

①貴社名の掲載

アスリートサポート会員様の企業名を、国内戦でのユニフォームへ掲載致します。
また、マス媒体、社内媒体、公式印刷物(広報誌等)、JRPが展開する広報活動において、貴社名を掲載させていただきます。

②会員交流会へのご招待

年に1回開催される、賛助会員の交流会へ、1社5名様をご招待致します。
全国各地の賛助会員との交流を促し、情報交換、ビジネスの促進を図ってまいります。
また、JRP所属のTOPアスリートとも親睦を深め、アスリートの成長を実感していただけます。

③各種研究会・講演会への参加

JRPが開催する各種研究会・講演会に1社5名様を、毎回ご招待致します。
研究会での意見交換や、講演会での聴講やパネラーとしてご参画いただく事で、CSRの推進を図ります。

④ロゴの利用権利及び該当アスリートの肖像利用権利

アスリートサポート特別協賛企業様には、ロゴ・バナー、該当アスリートの肖像の使用を許諾し、社会貢献活動への参加によるイメージアップ・CSR促進にお役立ていただけます。

⑤所属アスリートより電報の送付

JRPの所属TOPアスリートから、年1回、祝電をお送り致します。会社行事にお役立て下さい。

⑥所属アスリートの訪問

アスリートサポート特別協賛をしていただいた企業様には、所属アスリートを式典等に訪問させていただきます。
入社式や創業記念式典、社員の表彰式等、各記念式典にご活用下さい。
※アスリートの競技日程により、ご希望に沿えない場合が御座います。詳細はスタッフまでお問い合わせ下さい。



6. ご支援方法④ 支援自販機設置

jRPの各活動への応援パートナーとして、是非ご参画ください。
貴社の費用的なご負担なく、支援自販機を活用した、各活動を応援いただける
応援パートナー様も、同時に募集しております。

支援自販機とは？ ⇒ 「飲む応援」という、若者の夢を負担無く、ご支援いただける取り組みです。



私たちは、スケートショートトラック
酒井裕唯選手を応援しています。

この自販機の売上の一部は、
酒井選手の競技資金に充てられます。

株式会社●●●●

【費用・オペレーション】

- 設置費用は無料です。
- 支援自販機の維持・管理については、フルオペレーションサービスで、手間がありません。
- 商品は、基本的に春夏・秋冬の年2回、市場動向及び販売状況を考慮し、売れ筋商品をラインナップ致します。

【支援金の配分に関して】

- 販売価格120円、1本あたりの売上につき、
 - 活動支援費：15円
 - 応援パートナー：5円（電気代に充当ください）
- 販売価格を上げることや、応援パートナー様の収益を、活動にご支援いただくことも可能です。

貴社のご方針に沿った活動をご支援いただき、CSR活動の社内広報にお役立てください